

## 併願校の受験は前哨戦

2月10日～11日に実施される国私立高校入試。大教大附属池田高校をはじめとして難関高校志望の専願者にとってはこれまでの学習の成果を最大限発揮する時がやってきました。準備万端、合格するだけの学力は備えての挑戦です。自信を持って受験して下さい。14日は公立推薦入試。内申点+学力検査の点数も大切ですが、近年は特に面接重視の傾向があります。「ゆっくり・はっきり・大きく」自分にしかない個性を存分に伝えきるようにして下さい。

また、私立高校受験が併願の人は公立高校受験の前哨戦です。人生初の入試は独特の緊張感が漂いますが、しっかり勉強して来た人は焦る必要が全くありません。「受験番号・時間・自信の【3J】」さえしっかり意識できていれば大丈夫です。志望コース通りの合格ではなくても、言い訳は考えずに「現段階での実力」と認識すべし。最後の最後に幸運と実力は残しておきましょう。〔野垣〕

12月のおもなスケジュール		
1/23	土	中3入試突破ゼミ
30	土	中3入試直前保護者会 中3入試突破ゼミ
31	日	愛すスケートツアー
2/10	水	国私立高入試日
11	木	建国記念日【授業あり】
14	日	公立推薦入試日 新年度入塾説明会
20	土	学年末直前ゼミ(予定)
21	日	高専一般入試日
25	木	2015年度授業終了
26 ~29		公立直前ゼミ

## イメージで練習を

いよいよ受験シーズンが本格的に始まりました。今年受験生の皆さんも来年以降に受験が控えている皆さんも、心と脳の準備は整っていますか。一発勝負の試験では人間の脳は必ず緊張してしまいます。そのせいで本来の実力が発揮できない人も大勢います。では、緊張に打ち勝つための対策は何でしょうか。

それは、「イメトレ」です。試験当日の自分の動きを事細かにイメージするのは、脳はイメージしていることと現実を区別する力があまり強くありません。ですから、頻りにイメトレを行うと脳が勘違いをして初めてのことを初めてと感じなくなります。それによって緊張が和らいで実力を発揮できるのです。〔金子祐太〕



## 本部事務局より

2016年2月分学費の振替日は1/27(水)となります。3/7(月)より新年度の授業がスタートいたします。それに伴い3月分学費とあわせて新年度教材費をご請求させていただきます。詳細につきましては後日、お子様を通じて案内を配布させていただきますので、お待ちください。金額等の詳細につきましては明細をご確認いただき、ご不明な点等ございましたら、本部事務局〔☎079-563-0300〕まで。

## 褒め方で、子どもの脳が活性化

今までに、お子様への「褒め方」や「叱り方」の重要性については何度もお話しいたしましたが、あらためてみなさんにぜひ知っておいていただきたいこと。それは、「褒め方」にも「コツ」があるということです。

かつて、米国スタンフォード大学の実験で、子どもに対する『褒め方の影響』に関して以下の2通りの褒め方をしたときに子どもたちにどんな変化が出たか…という調査の結果には、たいへん興味深いものがあります。

- A. 「90点。一生懸命がんばったわね！」
- B. 「90点。すごい。あなたは頭がいいわね！」

Aは努力や行動を褒めており、Bは素質や賢さを褒めています。結果、Aで努力を褒められた子どもは、より難しい問題にチャレンジするようになり、成績が30%伸びました。一方、Bで素質を褒められた子どもは、簡単な問題を好む傾向が表れ、成績は20%低下したそうです。

努力や行動を褒められた子どもは、自分の間違いを積極的に見つけて、自ら学んでいく姿勢を身につけます。一方、賢さを褒められた子どもは、間違いから目を背け、失敗を避けて自尊心を維持しようとしてしまうのです。

「褒め方」ひとつで、子どもの脳が活性化。褒めることにも、どうやら綿密な作戦が必要そうですね。〔北村昌弘〕《一部「篠原先生からのアドバイス」より抜粋》



## 編集 後記

受験シーズンの到来とともに、やっと冬らしい寒さがやってきました。平年並みの気温でも、いままでの温度差がある分、身体にこたえる気がします。毎年同じ季節はめぐってきますが、受験生にとってはただ一度の季節になります。後悔のないよう、日々の時間を普段以上に有効につかってください。受験生に限らず、私自身も毎日の時間を有効に使えるよう心がけたいところです。